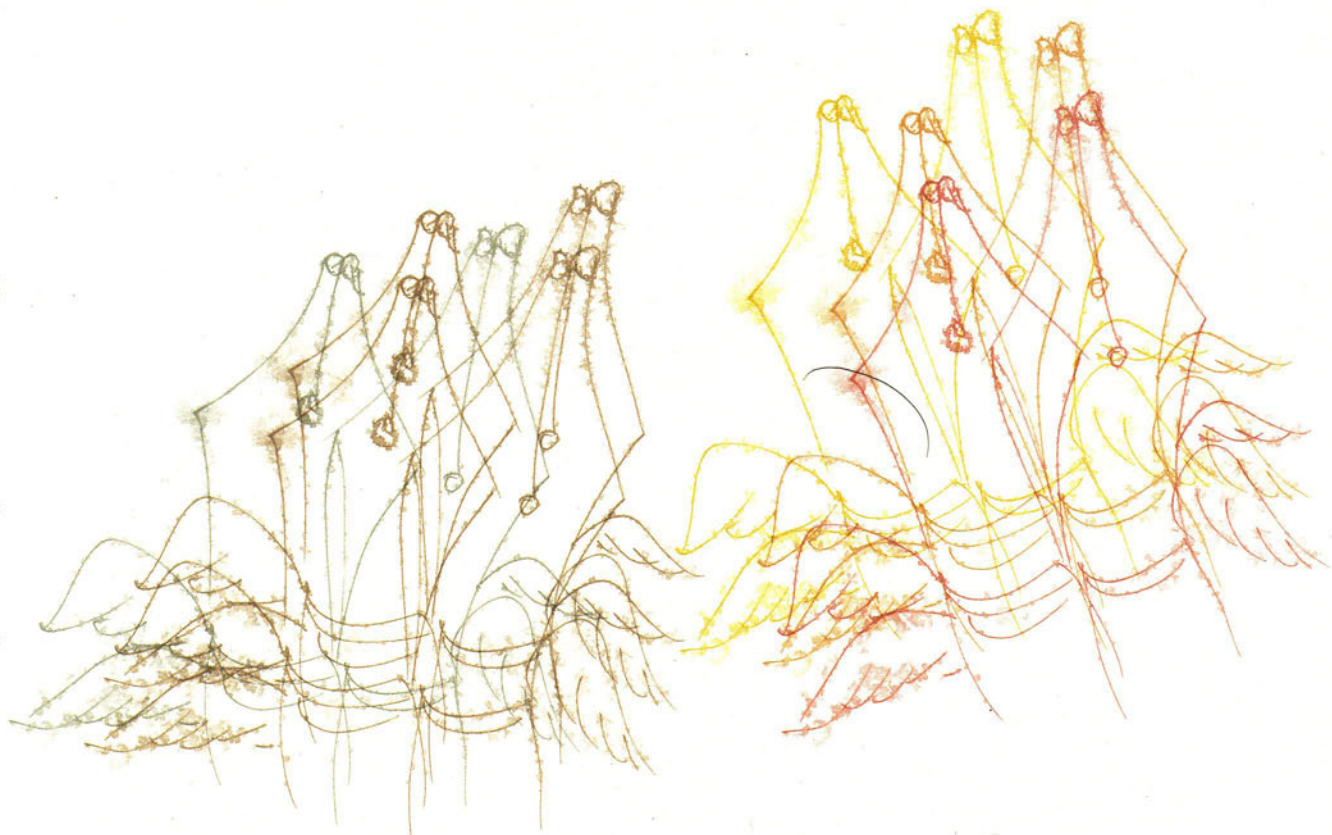


詩のつらさ
あふれる
詩



日本の詩あはれの詩

社団法人 日本作詩家協会 年刊詩謡集
2000年版

こつこつと同じ歩みで

会長 星野哲郎

私は、歩く。とにかく歩く。

「歩くこと」を、意識して歩き初めて、もう何年になるだろう。

それも、同じ道を、同じペースで。

風の匂い、雨の囁き、花の移ろい、

樹木のひかり、小鳥のさえざり、

いつもの橋、いつもの道…

歩きながら、あの日のこと、

いま係わりあっていること、

そして、これからのことなどが、

ふうつと頭をよぎることもあります。

でも、たいていは、自分が自分に課した

義務と意地の突っ張りで、

早朝の道を、すうつと歩くだけです。

歩く、と同時にはじめた「空き缶拾い」は、

歩くついでの《おまけ》です。

拾った空き缶の数はメモっています。

私は、歩く。とにかく歩く。

そこから生まれる詩はないかもしれない。

しかし、何か心の栄養になっていると思う。

もちろん、身体にもいいようです。

平成十二年十二月

目次

(氏名 五十音順)

こつこつと同じ歩みで……………	会長	星野哲郎……………	一
女の花道……………	藍	慶子……………	一六
望郷千年……………	青木	創……………	一七
男の望郷……………	青木	保……………	一八
女の灯台……………	赤坂	佳津子……………	一九
ハルニレの木陰で……………	明石	紘美……………	二〇
祭りの化粧……………	秋篠	さと……………	二一
とのさま……………	秋田	泰治……………	二二
思い出酒場……………	秋山	哲三……………	二三
冬 銀 河……………	明科	昌門……………	二四
野に咲く花……………	麻	こよみ……………	二五
愁傷流れ唄……………	浅井	正應……………	二六
夢 づ く し……………	麻	木 夢子……………	二七
う ふ ふ……………	浅沼	久美子……………	二八
唐津で愛して……………	浅野	淑恵……………	二九
雪 宿……………	飛鳥井	芳朗……………	三〇
帰ってきたよ……………	アベ・イチロー……………		三一
面 影 橋……………	鮎川	公正……………	三三
熱くてごめんなさい……………	荒川	利夫……………	三三
人生が散るままに……………	荒木	とよひさ……………	三四

あ、うん……………	有村季佑……………	三五
今は遠い過去のこと……………	粟てるこ……………	三六
津軽二丁三味線……………	淡路しのぶ……………	三七
祇園恋しぐれ……………	飯田悠介……………	三八
越佐情話……………	飯塚義美……………	三九
雪解け……………	池谷ひろし……………	四〇
好きよ 岩国のまち……………	生田恵子……………	四一
熱愛ブルース……………	生駒 かつゆき……………	四二
舞の華……………	石黒 忠……………	四三
将棋……………	石本久仁雄……………	四四
待ちぼうけボトル……………	石本美由起……………	四五
神戸むかし……………	いそのあきお……………	四六
別れ行くあなたへ……………	いとう彩……………	四七
花は枯れても……………	伊藤 一生……………	四八
銭屋五兵衛……………	伊藤 日早子……………	四九
故郷秋便り……………	いとう龍……………	五〇
人……………	井上 融……………	五一
磨鉢峠……………	井上裕允……………	五二
白秋祭……………	井ノ口政弘……………	五三
おさんどん……………	井村幸男……………	五四
炭焼きおやじ……………	岩崎 太郎……………	五五
ふるさとの鎮守さま……………	岩田道之輔……………	五六
特等席……………	岩淵順子……………	五七
夕日海岸……………	岩部恭子……………	五八
炎情……………	植野孝志……………	五九

泣かないで両替町……………	内山和樹……………	六〇
人生応援歌……………	宇都木正次……………	六一
ふるさとまとめて茶わん酒……………	宇山清太郎……………	六二
愛一文なし……………	卯蘭……………	六三
想い出の アダージョ……………	恵谷るり……………	六四
暖簾分け……………	大石武……………	六五
想い出荷物……………	大崎二三子……………	六六
水雨の宿……………	大澤陽央……………	六七
母へ……………	大嶋なほみ……………	六八
少女……………	大前裕子……………	六九
椿伝説……………	大森富士子……………	七〇
玄海漁歌……………	大屋詩起……………	七一
東京かぐや姫……………	岡崎いさお……………	七二
匠の絆く博多献上悠久の夢……………	岡崎ふくみ……………	七三
三州吉良物語……………	小川比富美……………	七四
爺さま……………	小川ゆき……………	七五
流水海峡……………	奥雪義……………	七六
男の顔……………	おさべあさ……………	七七
二十一世紀の子ども達へ……………	小山真里……………	七八
春風……………	香折雪絵……………	七九
思い出さんとにらめっこ……………	加藤テル……………	八〇
みなしごとんぼ……………	かとう通流……………	八一
金貸しお銀……………	金谷怜沙……………	八二
夜更けの別れ……………	神作光志……………	八三
磯笛岬……………	神谷敏雄……………	八四

チヨットコイの唄	川	英雄	八五	
信濃路慕情	川端	はじめ	八六	
沈む夕陽	川村	一希	八七	
娘の披露宴	木古里	とう	八八	
忍路海岸雪しぐれ	喜多	ひろし	八九	
幌鹿峠	北大路	実由樹	九〇	
人ならば	木立	雄幸	九一	
道草	北村	英明	九二	
雪おんな	北村	けいこ	九三	
夏子	木下	由紀子	九四	
シルクロード	木下	龍太郎	九五	
カラオケ人生六十から	貴船	たどし	九六	
鳥羽の恋	木村	賢司	九七	
老いて益々	久仁	京介	九八	
五位の炎	國井	ただし	九九	
あんた松鶴の八代目	國枝	星志	一〇〇	
恋影	窪田	和男	一〇一	
俺は御足の錢太郎	黒川	良人	一〇二	
ギツチヨンチヨン節	黒田	すゝむ	一〇三	
母の人生	甲元	良典	一〇四	
栈橋ものがたり	小島	高志	一〇五	
秋保恋唄	小島	哲実	一〇六	
愛は悲しみ	五城	しげみ	一〇七	
あなたの子供で	幸せです	こだま	まさこ	一〇八
野良日和	小林	いさお	一〇九	

漁師	小林 たけし	一一〇
カラスもつらいよ	五分木 敦美	一一一
両親	小湊 洋子	一一二
大黒柱	小宮 正人	一一三
口紅(リップ)	近藤 英子	一一四
回転扉	近藤 しげる	一一五
デ・ジャブ どこかでいつか	紺野 あずさ	一一六
悪童(わるがき)	さいとう 大三	一一七
阿寒湖絶唱	斉藤 葉月	一一八
初恋夜曲	坂口 照幸	一二九
佃宿	櫻井 カオル	一三〇
俺の花	迫 ひろし	一二一
春女房	佐々木 ひさこ	一二二
ドンドン人生	佐々木 昌弘	一二三
星夢の少年	佐々木 安伸	一二四
いわし女房	佐藤 にんげん	一二五
たださりげなく	佐藤 ひでお	一二六
母景色	佐藤 秀千代	一二七
炎の華	さとの 深花	一二八
男の標	里村 龍一	一二九
男のグラス	椎名 英威子	一三〇
盛岡慕情	志賀 大介	一三一
おむすびの唄	篠 瑠美子	一三二
寸景	芝山 和子	一三三
太陽海岸	寫 馨子	一三四

出 世 酒	島 田 邦 博	一三五
野 薔 薇 を 飾 っ て よ	下 野 登 美 子	一三六
鎌 倉 ・ 四 季 幻 想	白 河 時 夫	一三七
新 宿 の 月	城 岡 れ い	一三八
迷 い 道	し ん の り よ う	一三九
母 娘 草	菅 野 政 義	一四〇
浪 花 の グ ラ ス	鈴 木 紀 代	一四一
愛 の 車 椅 子	鈴 木 清 子	一四二
が む し ゃ ら に 十 七 才	鈴 木 昭 一	一四三
恋 路 花	鈴 木 信 子	一四四
一 生 の 愛	須 田 厚 子	一四五
今 が 旬	須 田 茂 樹	一四六
峠	関 口 義 明	一四七
走 馬 灯	妹 尾 恵 美 子	一四八
泣 いて ま す	曾 我 幸 義	一四九
男 の ひ と り 言	園 さ ち こ	一五〇
す み だ の 恋 風	た か 正 美	一五一
お し ど り 海 峡	高 木 一 男	一五二
野 辺 送 り	高 田 エ イ 子	一五三
手 紙	高 田 れ い 子	一五四
恋 歌 屋	高 塚 和 美	一五五
山 吹 の 雨	高 野 礼 子	一五六
美 し き 国 よ	高 橋 耕 作	一五七
歴 史 は 甦 る 西 郷 どん	高 橋 テ ッ 子	一五八
鳩 笛	高 橋 直 人	一五九

リ工冷えの町	高橋 ひでお	一六〇
ハスカップ恋唄	高橋 ゆきを	一六一
紙漉き遠歌	高畑 和之	一六二
時雨のブルース	高島 じゅん子	一六三
男の雨宿り	高林 こうこ	一六四
港の女	高安 弘	一六五
白い砂のバラード	多岐川 まさし	一六六
磐梯みれん	滝田 常晴	一六七
椎の花	たきの えいじ	一六八
あなたどこ行く 私をおいて	たくわん	一六九
しあわせ家族	立川 加根依	一七〇
花は咲きますか	建石 一	一七一
涙雪	田中 いぶぎ	一七二
静御前	たなか ゆきを	一七三
ボケない音頭	田中 義秋	一七四
悔しいけれど	谷口 千郷	一七五
駅	たにはら 伸	一七六
荒浜挽歌	多野 亮	一七七
太鼓	玉利 要	一七八
泣きぼくろ	田村 和男	一七九
かごめかごめ	千秋 かな	一八〇
時の旅人	千葉 幸雄	一八一
愛に生きたい	津岡 政信	一八二
パパイヤ・フライト	TUKIKO	一八三
ひがん花哀章	対馬 慎一郎	一八四

出かせぎお父	土田有紀	一八五
故郷へ帰ります	土屋正敬	一八六
残照の旅	粒良せい子	一八七
今様 江戸小紋	つるぎまさる	一八八
移り絵	寺倉修造	一八九
君ひとり	天間舘武美	一九〇
あしたへ	冬夏	一九一
旅の風	戸川智砂子	一九二
井の頭ブルース	鳥羽貞子	一九三
幸せ薄い女やさかい	奈央幸夫	一九四
別れ雨	中村美智子	一九五
未練町	中村よしかず	一九六
偲び雪	中程しま子	一九七
仔猫	中山真一	一九八
三猿	那須野巖	一九九
親父へ	七瀬竜	二〇〇
博多の人形	南部柔心	二〇一
硝子のイエステディ	仁井谷俊也	二〇二
居酒屋「波止場」	西本健郎	二〇三
弥五郎ひとり旅	西山陽	二〇四
鬼灯	沼川淳	二〇五
織姫慕情	沼田落葉	二〇六
ふるさとの海	根本昌幸	二〇七
故郷の駅で会いましょう	野沢喜久男	二〇八
馬鹿な女のふられ節	野沢冬子	二〇九

遺作	能勢英男	二二〇
勝海舟	野村耕三	二二一
幸せ儂く	ハギワラ照生	二二二
夜の海	羽澤文子	二二三
しあわせ酒	八田満	二二四
安乗岬	花田ひろし	二二五
弥作の黒椿	浜岡三郎	二二六
冬すみれ	林利紀	二二七
夢を咲かそう	はらあきら	二二八
氣まぐれかもめ	原こうじ	二二九
平成おとこ節	原文彦	二三〇
風の人	平井健一	二三一
男の霧情	平川大史	二三二
苦しみの果ての微笑みへ	福田宮	二三三
旅の途中	藤岡和子	二三四
女の夢灯り	二木葉子	二三五
ヤン衆女房	文月敏	二三六
愛恋子守歌	麓霧子	二三七
加賀路の女	古江八恵子	二三八
おやじの樹	星合節子	二三九
赤いひまわり	星川成一	二四〇
いのちの岬	保志乃朱里	二四一
旅ゆく川	星野哲郎	二四二
故郷の家	細川ふみ子	二四三
エンデバーのように	本間繁義	二四四

かもめの遺言状……………	横	映	二……二三五
好きだから………	正木	のりゆき……	二……二三六
愛の豊川夢の町……………	松井	兼司………	二……二三七
東京 25 時……………	松井	眞佐子……	二……二三八
氷 柱……………	松井	由利夫……	二……二三九
MAHARO (ハワイ語のありがとう) ……	松田	郷人………	二……二四〇
恋のバラ娘……………	松本	眞二………	二……二四一
「幸と云う名」の酒場……………	松本	摂子………	二……二四二
星の語りべ……………	松本	英伸………	二……二四三
夢まぼろし……………	三浦	康照………	二……二四四
母 さ ん……………	美貴	裕子………	二……二四五
夫婦のワルツ……………	三木	政和………	二……二四六
剣道一本！……………	三里	こうじ……	二……二四七
故郷は時空の彼方に……………	美嶋	景………	二……二四八
やさしい雨にぬれて……………	水木	れいじ……	二……二四九
女満別ブルース……………	水星	圭子………	二……二五〇
桜 梅 桃 李……………	南	早苗………	二……二五一
傷だらけの赤とんぼ……………	南	有 一………	二……二五二
千姫ごころ……………	みね	隆………	二……二五三
田舎の妹よ……………	峰	よしを……	二……二五四
親父の気持……………	峰崎	林二郎……	二……二五五
ガラスの指輪……………	宮内	たけし……	二……二五六
破れ 風 船……………	三宅	立美………	二……二五七
男の小泊漁港……………	宮崎	テルミ……	二……二五八
故郷夢ん中……………	みや	の 舞………	二……二五九

女郎うなぎ	宮原哲夫	二六〇
秋桜挽歌	深山静華	二六一
未練橋	武笠和夫	二六二
女の夢を編んでくれ	村上文恵	二六三
北行きホーム	紫野ゆき	二六四
みちくさ	むらのむすめ	二六五
占いなんて信じない	室井隆	二六六
金沢恋しぐれ	本池昭弘	二六七
日本大正村音頭	森省三	二六八
恋太鼓	森田えい美	二六九
大 功	八木吾郎	二七〇
乃木坂のひと	矢坂秀司	二七一
嵯峨野・恋案内	八坂みやび	二七二
下町酒場	八巻義純	二七三
夕日影	山岸まさし	二七四
曙	山北由希夫	二七五
妻よ	山崎有道	二七六
チャペルの鐘	山崎文恵	二七七
永遠に残る隠れ里	山下勝己	二七八
望郷土佐	山下晃一	二七九
想い出花	山下耕一	二八〇
おんなの笑顔	山田孝雄	二八一
母のふるさと	山田孝政	二八二
俺の心駅	山田那津子	二八三
わかかれ恋	山田博康	二八四

旅人の川	やまだりゆう	二八五
あやつり落葉	山田由紀	二八六
今もサランハンミダ	山美果風	二八七
ピアニツシモ	湯川れい子	二八八
恋 乱 舞	ゆきちかげ	二八九
港はぐれ鴉	由梨恵子	二九〇
命	横森葉子	二九一
ワンダフル ジャパン	吉岡哲也	二九二
都合のいい女	吉川徳子	二九三
現代：壺坂	吉田博司	二九四
未 来 図	吉田有里	二九五
男の胸に	よしむらこう	二九六
姉 弟	連 達人	二九七
禁酒しました	若林澄人	二九八
はまゆう恋唄	若松秀美	二九九
拳の中に	渡辺螢雪	三〇〇
迷 い 恋	渡辺智英	三〇一
愛の逡巡(ためらい)	渡辺よし枝	三〇二

題 字 星野哲郎
表 紙 吉田 旺